

平成 29 年度 病院事業決算状況

都道府県名 青森県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	中部上北広域事業組合	公立七戸病院	20
-	つくしが丘病院	3	一部事務組合下北医療センター	むつ総合病院	21
青森市	青森市民病院	4	一部事務組合下北医療センター	国保大間病院	22
青森市	浪岡病院	5	一部事務組合下北医療センター	むつリハビリテーション病院	23
弘前市	市立病院	6	北部上北広域事務組合	公立野辺地病院	24
八戸市	八戸市民病院	7	つがる西北五広域連合	つがる総合病院	25
黒石市	国保黒石病院	8	つがる西北五広域連合	かなぎ病院	26
十和田市	中央病院	9	つがる西北五広域連合	鱒ヶ沢病院	27
三沢市	市立病院	10			
平内町	国保平内中央病院	11			
外ヶ浜町	外ヶ浜中央病院	12			
大鰐町	町立大鰐病院	13			
板柳町	国保板柳中央病院	14			
六戸町	国保病院	15			
おいらせ町	国民健康保険おいらせ病院	16			
三戸町	国保三戸中央病院	17			
五戸町	国保五戸総合病院	18			
南部町	国民健康保険南部町医療センター	19			

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	59,131 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	20	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	679	84.5	84.6	84.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	5	-	-	-
計	684	83.9	84.0	83.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	13.2	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	1,308,265	
決算規模(千円)	670,924,221	
標準財政規模(千円)	385,727,260	
財政力指数	0.34638	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	127.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.1
修正医業収支金額(千円)	22,487,975

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	27,974,082			
1 経常収益	25,974,082			
(1) 医業収益	22,787,214			
入院収益	15,102,199			
外来収益	7,066,115			
診療収入計	22,168,314			
その他医業収益	618,900			
(うち他会計負担金)	299,239			
(2) 医業外収益	3,186,868			
(うち国・都道府県補助金)	32,192			
(うち他会計補助・負担金)	1,630,014			
(うち長期前受金戻入)	1,303,196			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,000,000			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	25,923,680			
2 経常費用	25,923,680			
(1) 医業費用	24,682,733			
職員給与費	10,453,734	45.9	55.9	50.2
材料費	8,619,518	37.8	24.0	27.7
(うち薬品費)	4,518,636	19.8	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,959,040	17.4	11.1	12.9
減価償却費	1,713,767	7.5	9.2	8.3
経費	3,744,982	16.4	23.2	20.7
(うち委託料)	1,309,650	5.7	11.2	11.4
研究研修費	126,895			
資産減耗費	23,837			
(2) 医業外費用	1,240,947			
(うち支払利息)	68,613	0.3	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	50,402			
純損益	2,050,402			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.2		98.0	99.7
医業収支比率	92.3		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	8.5		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	6.9		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	92.8		85.9	90.3

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,153,971
1 固定資産	16,355,291
(1) 有形固定資産	15,708,433
(2) 無形固定資産	119,326
(3) 投資その他の資産	527,532
2 流動資産	15,798,680
(1) 現金及び預金	11,356,996
(2) 未収金及び未収収益	4,218,671
(3) 貸倒引当金()	22,304
(4) 貯蔵品	245,282
3 繰延資産	-
負債合計	21,710,432
1 固定負債	12,434,511
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,119,716
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	4,800,000
(6) 引当金	1,117,776
(7) リース債務	397,019
2 流動負債	4,206,517
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	954,292
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	622,092
(6) リース債務	206,384
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,243,543
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,069,404
(1) 長期前受金	16,127,659
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,058,255
資本合計	10,443,539
1 資本金	6,497,404
2 剰余金	3,946,135
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	3,946,135
負債・資本合計	32,153,971
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,666,803	1,929,253
資本勘定繰入	479,222	623,960
計	2,146,025	2,553,213

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	
	病院名	つくしが丘病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,059 m ²	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	230	47.7	45.8	48.1
感染症	-	-	-	-
計	230	47.7	45.8	48.1
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,308,265	
決算規模(千円)	670,924,221	
標準財政規模(千円)	385,727,260	
財政力指数	0.34638	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	127.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.8
修正医業収支金額(千円)	1,101,397

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,783,603			
1 経常収益	1,783,603			
(1) 医業収益	1,121,519			
入院収益	727,656			
外来収益	364,235			
診療収入計	1,091,891			
その他医業収益	29,628			
(うち他会計負担金)	20,122			
(2) 医業外収益	662,084			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	513,475			
(うち長期前受金戻入)	129,068			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,532,343			
2 経常費用	1,532,343			
(1) 医業費用	1,492,408			
職員給与費	869,253	77.5	55.9	94.3
材料費	202,918	18.1	24.0	8.8
(うち薬品費)	189,164	16.9	12.4	6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,754	1.2	11.1	1.1
減価償却費	129,162	11.5	9.2	12.6
経費	286,709	25.6	23.2	33.3
(うち委託料)	149,369	13.3	11.2	16.0
研究研修費	4,300			
資産減耗費	66			
(2) 医業外費用	39,935			
(うち支払利息)	6	-	1.7	3.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	251,260			
純損益	251,260			
累積欠損金	263,381			
経常収支比率	116.4		98.0	100.2
医業収支比率	75.1		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	29.9		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	47.6		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	29.9		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	81.6		85.9	66.5

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,153,971
1 固定資産	16,355,291
(1) 有形固定資産	15,708,433
(2) 無形固定資産	119,326
(3) 投資その他の資産	527,532
2 流動資産	15,798,680
(1) 現金及び預金	11,356,996
(2) 未収金及び未収収益	4,218,671
(3) 貸倒引当金()	22,304
(4) 貯蔵品	245,282
3 繰延資産	-
負債合計	21,710,432
1 固定負債	12,434,511
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,119,716
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	4,800,000
(6) 引当金	1,117,776
(7) リース債務	397,019
2 流動負債	4,206,517
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	954,292
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	622,092
(6) リース債務	206,384
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,243,543
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,069,404
(1) 長期前受金	16,127,659
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,058,255
資本合計	10,443,539
1 資本金	6,497,404
2 剰余金	3,946,135
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	3,946,135
負債・資本合計	32,153,971
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	504,223	533,597
資本勘定繰入	825	1,651
計	505,048	535,248

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	青森市
	病院名	青森市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	36,310 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	538	57.9	59.9	63.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	538	57.9	59.9	63.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	12.0	12.9

設立団体の状況		
人口(人)	287,648	
決算規模(千円)	120,936,172	
標準財政規模(千円)	66,903,372	
財政力指数	0.56	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.2
	将来負担比率(%)	104.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.7
修正医業収支金額(千円)	8,787,671

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,065,044			
1 経常収益	9,964,642			
(1) 医業収益	9,038,659			
入院収益	6,414,065			
外来収益	2,195,645			
診療収入計	8,609,710			
その他医業収益	428,949			
(うち他会計負担金)	250,988			
(2) 医業外収益	925,983			
(うち国・都道府県補助金)	21,615			
(うち他会計補助・負担金)	506,093			
(うち長期前受金戻入)	309,920			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	100,402			
(うち他会計繰入金)	100,000			
総費用	10,590,205			
2 経常費用	10,584,939			
(1) 医業費用	10,138,153			
職員給与費	4,946,450	54.7	55.9	50.2
材料費	2,484,340	27.5	24.0	27.7
(うち薬品費)	1,006,952	11.1	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,476,335	16.3	11.1	12.9
減価償却費	696,911	7.7	9.2	8.3
経費	1,962,299	21.7	23.2	20.7
(うち委託料)	1,035,972	11.5	11.2	11.4
研究研修費	41,513			
資産減耗費	6,640			
(2) 医業外費用	446,786			
(うち支払利息)	4,740	0.1	1.7	1.5
(3) 特別損失	5,266			
損益				
経常損益	-620,297			
純損益	-525,161			
累積欠損金	5,017,980			
経常収支比率	94.1		98.0	99.7
医業収支比率	89.2		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	8.4		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	8.5		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	87.0		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,748,029
1 固定資産	7,663,120
(1) 有形固定資産	7,334,446
(2) 無形固定資産	822
(3) 投資その他の資産	327,852
2 流動資産	2,084,909
(1) 現金及び預金	107,380
(2) 未収金及び未収収益	1,924,376
(3) 貸倒引当金()	33,952
(4) 貯蔵品	87,105
3 繰延資産	-
負債合計	10,232,891
1 固定負債	5,744,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,427,397
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,577,053
(7) リース債務	300
2 流動負債	4,250,092
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	635,109
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	340,747
(6) リース債務	1,199
(7) 一時借入金	2,250,000
(8) 未払金及び未払費用	977,599
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	238,619
(1) 長期前受金	2,430,040
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,191,421
資本合計	-484,862
1 資本金	6,022,241
2 剰余金	-6,507,103
(1) 資本金剰余金	21,510
(2) 利益剰余金	-6,528,613
負債・資本合計	9,748,029
不良債務	1,530,074
実質資金不足額	1,530,074
資本不足額()	484,862
資本不足額(繰延収益控除後)()	246,243
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	745,146	857,081
資本勘定繰入	278,106	285,211
計	1,023,252	1,142,292

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	1,530,074	15.7
28年度	1,170,946	11.5
27年度	930,104	8.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	66.9
健全化法上の資金不足額(千円)	1,530,074
健全化法上の資金不足比率(%)	15.6
地財法上の資金不足額(千円)	1,530,074
地財法上の資金不足比率(%)	15.6

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	青森市
	病院名	浪岡病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,229 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	92	26.8	29.8	32.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	107	20.1	33.6	39.5
感染症	-	-	-	-
計	199	23.2	31.9	36.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	16.0	16.8

設立団体の状況		
人口(人)	287,648	
決算規模(千円)	120,936,172	
標準財政規模(千円)	66,903,372	
財政力指数	0.56	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.2
	将来負担比率(%)	104.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	55.0
修正医業収支金額(千円)	624,866

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,063,758			
1 経常収益	962,466			
(1) 医業収益	714,118			
入院収益	382,594			
外来収益	220,585			
診療収入計	603,179			
その他医業収益	110,939			
(うち他会計負担金)	89,252			
(2) 医業外収益	248,348			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	220,282			
(うち長期前受金戻入)	27,328			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	101,292			
(うち他会計繰入金)	100,000			
総費用	1,163,077			
2 経常費用	1,163,077			
(1) 医業費用	1,136,310			
職員給与費	784,502	109.9	55.9	59.8
材料費	110,995	15.5	24.0	17.7
(うち薬品費)	58,661	8.2	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,904	7.1	11.1	8.0
減価償却費	49,065	6.9	9.2	10.4
経費	190,543	26.7	23.2	31.2
(うち委託料)	118,811	16.6	11.2	12.8
研究研修費	667			
資産減耗費	538			
(2) 医業外費用	26,767			
(うち支払利息)	879	0.1	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-200,611			
純損益	-99,319			
累積欠損金	1,510,633			
経常収支比率	82.8		98.0	96.3
医業収支比率	62.8		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	32.2		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	43.3		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	38.5		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	56.1		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,748,029
1 固定資産	7,663,120
(1) 有形固定資産	7,334,446
(2) 無形固定資産	822
(3) 投資その他の資産	327,852
2 流動資産	2,084,909
(1) 現金及び預金	107,380
(2) 未収金及び未収収益	1,924,376
(3) 貸倒引当金()	33,952
(4) 貯蔵品	87,105
3 繰延資産	-
負債合計	10,232,891
1 固定負債	5,744,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,427,397
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,577,053
(7) リース債務	300
2 流動負債	4,250,092
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	635,109
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	340,747
(6) リース債務	1,199
(7) 一時借入金	2,250,000
(8) 未払金及び未払費用	977,599
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	238,619
(1) 長期前受金	2,430,040
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,191,421
資本合計	-484,862
1 資本金	6,022,241
2 剰余金	-6,507,103
(1) 資本剰余金	21,510
(2) 利益剰余金	-6,528,613
負債・資本合計	9,748,029
不良債務	1,530,074
実質資金不足額	1,530,074
資本不足額()	484,862
資本不足額(繰延収益控除後)()	246,243

備考：
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	309,534	409,534
資本勘定繰入	19,779	20,657
計	329,313	430,191

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	1,530,074	15.7
28年度	1,170,946	11.5
27年度	930,104	8.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	66.9
健全化法上の資金不足額(千円)	1,530,074
健全化法上の資金不足比率(%)	15.6
地財法上の資金不足額(千円)	1,530,074
地財法上の資金不足比率(%)	15.6

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	弘前市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,131 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪		
診療科数	12	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	250	49.8	63.1	71.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	49.8	63.1	71.1
平均在院日数（一般病床のみ）		15.5	17.5	15.8

設立団体の状況		
人口（人）	177,411	
決算規模（千円）	81,924,880	
標準財政規模（千円）	42,324,533	
財政力指数	0.49	
経常収支比率（%）	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.3
	将来負担比率（%）	55.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	77.6
修正医業収支金額（千円）	3,013,905

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,474,427			
1 経常収益	3,474,427			
(1) 医業収益	3,157,453			
入院収益	1,834,977			
外来収益	1,111,877			
診療収入計	2,946,854			
その他医業収益	210,599			
(うち他会計負担金)	143,548			
(2) 医業外収益	316,974			
(うち国・都道府県補助金)	8,139			
(うち他会計補助・負担金)	279,664			
(うち長期前受金戻入)	8,417			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,026,436			
2 経常費用	4,025,946			
(1) 医業費用	3,881,455			
職員給与費	1,882,956	59.6	55.9	59.2
材料費	810,314	25.7	24.0	19.6
(うち薬品費)	455,616	14.4	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	354,698	11.2	11.1	9.2
減価償却費	280,410	8.9	9.2	10.4
経費	891,065	28.2	23.2	27.3
(うち委託料)	372,451	11.8	11.2	11.8
研究研修費	12,380			
資産減耗費	4,330			
(2) 医業外費用	144,491			
(うち支払利息)	21,390	0.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	490			
損益				
経常損益	-551,519			
純損益	-552,009			
累積欠損金	3,378,787			
経常収支比率	86.3		98.0	96.1
医業収支比率	81.3		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	12.2		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	13.4		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	12.2		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	75.8		85.9	83.2

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,816,486
1 固定資産	2,332,110
(1) 有形固定資産	2,288,925
(2) 無形固定資産	1,107
(3) 投資その他の資産	42,078
2 流動資産	484,376
(1) 現金及び預金	500
(2) 未収金及び未収収益	467,181
(3) 貸倒引当金（ ）	8,313
(4) 貯蔵品	24,320
3 繰延資産	-
負債合計	3,188,540
1 固定負債	2,186,674
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,199,549
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	756,628
(7) リース債務	230,497
2 流動負債	857,344
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	81,962
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	104,634
(6) リース債務	123,773
(7) 一時借入金	204,032
(8) 未払金及び未払費用	329,202
(9) 前受金及び前受収益	523
3 繰延収益	144,522
(1) 長期前受金	186,602
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	42,080
資本合計	-372,054
1 資本金	2,925,356
2 剰余金	-3,297,410
(1) 資本金剰余金	81,377
(2) 利益剰余金	-3,378,787
負債・資本合計	2,816,486
不良債務	291,006
実質資金不足額	291,006
資金不足額（ ）	372,054
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	227,532
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	473,170	423,212
資本勘定繰入	135,614	243,303
計	608,784	666,515

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	291,006	9.2
28年度	16,552	0.5
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	107.0
健全化法上の資金不足額（千円）	291,006
健全化法上の資金不足比率（%）	9.2
地財法上の資金不足額（千円）	291,006
地財法上の資金不足比率（%）	9.2

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	八戸市
	病院名	八戸市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	49,124 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	25	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	552	90.6	93.4	93.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	47.4	58.9	62.4
感染症	6	-	-	-
計	608	86.1	89.7	89.5
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	14.0	14.1

設立団体の状況		
人口(人)	231,257	
決算規模(千円)	101,281,220	
標準財政規模(千円)	52,205,541	
財政力指数	0.67	
経常収支比率(%)	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.6
	将来負担比率(%)	124.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,134,677			
1 経常収益	18,803,455			
(1) 医業収益	17,013,886			
入院収益	12,030,063			
外来収益	3,963,774			
診療収入計	15,993,837			
その他医業収益	1,020,049			
(うち他会計負担金)	307,882			
(2) 医業外収益	1,789,569			
(うち国・都道府県補助金)	65,056			
(うち他会計補助・負担金)	1,223,742			
(うち長期前受金戻入)	270,150			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	331,222			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,870,161			
2 経常費用	17,733,661			
(1) 医業費用	16,749,954			
職員給与費	8,071,371	47.4	55.9	50.2
材料費	4,577,353	26.9	24.0	27.7
(うち薬品費)	2,163,946	12.7	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,413,407	14.2	11.1	12.9
減価償却費	1,074,069	6.3	9.2	8.3
経費	2,892,652	17.0	23.2	20.7
(うち委託料)	1,659,669	9.8	11.2	11.4
研究研修費	112,251			
資産減耗費	22,258			
(2) 医業外費用	983,707			
(うち支払利息)	366,525	2.2	1.7	1.5
(3) 特別損失	136,500			
損益				
経常損益	1,069,794			
純損益	1,264,516			
累積欠損金	3,281,711			
経常収支比率	106.0		98.0	99.7
医業収支比率	101.6		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.0		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	8.0		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	97.4		85.9	90.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	28,773,218
1 固定資産	15,330,715
(1) 有形固定資産	15,314,492
(2) 無形固定資産	1,166
(3) 投資その他の資産	15,057
2 流動資産	13,442,503
(1) 現金及び預金	10,438,926
(2) 未収金及び未収収益	2,828,117
(3) 貸倒引当金()	13,688
(4) 貯蔵品	189,148
3 繰延資産	-
負債合計	20,519,574
1 固定負債	14,971,655
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,890,026
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,038,477
(7) リース債務	43,152
2 流動負債	4,024,593
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,903,879
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	414,499
(6) リース債務	41,872
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,592,485
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,523,326
(1) 長期前受金	5,141,933
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,618,607
資本合計	8,253,644
1 資本金	11,525,355
2 剰余金	-3,271,711
(1) 資本金剰余金	10,000
(2) 利益剰余金	-3,281,711
負債・資本合計	28,773,218
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.7
修正医業収支金額(千円)	16,706,004

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,527,209	1,531,624
資本勘定繰入	877,904	877,904
計	2,405,113	2,409,528

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	19.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	黒石市
				病院名	国保黒石病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,150 m ²	指定病院の状況	救臨	災	
診療科数	16	看護配置	7:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	257	66.5	67.1	61.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	257	66.5	67.1	61.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.9	13.9	15.5

設立団体の状況		
人口(人)	34,284	
決算規模(千円)	15,369,317	
標準財政規模(千円)	8,952,812	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.1
	将来負担比率(%)	104.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.2
修正医業収支金額(千円)	4,032,331

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,365,041			
1 経常収益	4,346,839			
(1) 医業収益	4,054,456			
入院収益	2,743,490			
外来収益	1,211,454			
診療収入計	3,954,944			
その他医業収益	99,512			
(うち他会計負担金)	22,125			
(2) 医業外収益	292,383			
(うち国・都道府県補助金)	2,049			
(うち他会計補助・負担金)	85,215			
(うち長期前受金戻入)	181,338			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	18,202			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,581,510			
2 経常費用	4,545,873			
(1) 医業費用	4,375,583			
職員給与費	2,124,564	52.4	55.9	59.2
材料費	813,900	20.1	24.0	19.6
(うち薬品費)	518,145	12.8	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	295,375	7.3	11.1	9.2
減価償却費	197,735	4.9	9.2	10.4
経費	1,226,723	30.3	23.2	27.3
(うち委託料)	409,749	10.1	11.2	11.8
研究研修費	9,583			
資産減耗費	3,078			
(2) 医業外費用	170,290			
(うち支払利息)	30,381	0.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	35,637			
損益				
経常損益	-199,034			
純損益	-216,469			
累積欠損金	3,638,644			
経常収支比率	95.6		98.0	96.1
医業収支比率	92.7		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	2.5		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	2.6		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	2.5		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	93.3		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,232,331
1 固定資産	4,444,424
(1) 有形固定資産	4,403,330
(2) 無形固定資産	61
(3) 投資その他の資産	41,033
2 流動資産	787,907
(1) 現金及び預金	95,184
(2) 未収金及び未収収益	657,527
(3) 貸倒引当金()	2,300
(4) 貯蔵品	24,542
3 繰延資産	-
負債合計	6,429,737
1 固定負債	2,576,270
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,470,511
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,023,415
(7) リース債務	82,344
2 流動負債	1,693,312
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	373,687
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	161,970
(6) リース債務	74,668
(7) 一時借入金	800,000
(8) 未払金及び未払費用	274,333
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,160,155
(1) 長期前受金	3,149,226
(2) 長期前受金収益化累計額()	989,071
資本合計	-1,197,406
1 資本金	61,885
2 剰余金	-1,259,291
(1) 資本剰余金	2,379,353
(2) 利益剰余金	-3,638,644
負債・資本合計	5,232,331
不良債務	531,718
実質資金不足額	531,718
資金不足額()	1,197,406
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	357,162	107,340
資本勘定繰入	286,669	464,785
計	643,831	572,125

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	531,718	13.1
28年度	364,520	8.6
27年度	420,018	10.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	89.7
健全化法上の資金不足額(千円)	506,768
健全化法上の資金不足比率(%)	12.4
地財法上の資金不足額(千円)	531,718
地財法上の資金不足比率(%)	13.1

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	十和田市
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	38,172 m ²	指定病院の状況	救臨が感災輪		
診療科数	18	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	325	81.1	70.1	71.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	57.6	55.2	54.1
感染症	4	-	-	-
計	379	77.1	67.4	68.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.1	14.3	13.5

設立団体の状況		
人口(人)	63,429	
決算規模(千円)	31,073,817	
標準財政規模(千円)	18,090,954	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	90.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.7
修正医業収支金額(千円)	7,078,954

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,091,654			
1 経常収益	7,894,391			
(1) 医業収益	7,280,555			
入院収益	4,801,955			
外来収益	2,037,156			
診療収入計	6,839,111			
その他医業収益	441,444			
(うち他会計負担金)	201,601			
(2) 医業外収益	613,836			
(うち国・都道府県補助金)	16,801			
(うち他会計補助・負担金)	479,372			
(うち長期前受金戻入)	21,524			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	197,263			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,570,196			
2 経常費用	8,563,604			
(1) 医業費用	8,069,503			
職員給与費	3,971,835	54.6	55.9	56.9
材料費	1,483,384	20.4	24.0	24.2
(うち薬品費)	847,026	11.6	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	568,440	7.8	11.1	11.7
減価償却費	870,450	12.0	9.2	9.5
経費	1,709,679	23.5	23.2	21.8
(うち委託料)	796,858	10.9	11.2	10.7
研究研修費	29,102			
資産減耗費	5,053			
(2) 医業外費用	494,101			
(うち支払利息)	254,963	3.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	6,592			
損益				
経常損益	-669,213			
純損益	-478,542			
累積欠損金	12,095,926			
経常収支比率	92.2		98.0	96.3
医業収支比率	90.2		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	8.4		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	84.2		85.9	85.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,552,213
1 固定資産	10,232,136
(1) 有形固定資産	10,226,826
(2) 無形固定資産	5,310
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,320,077
(1) 現金及び預金	7,877
(2) 未収金及び未収収益	1,223,347
(3) 貸倒引当金()	5,487
(4) 貯蔵品	94,340
3 繰延資産	-
負債合計	15,262,485
1 固定負債	12,607,951
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,187,262
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,403,047
(7) リース債務	17,642
2 流動負債	2,417,968
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	832,590
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	219,580
(6) リース債務	10,275
(7) 一時借入金	830,000
(8) 未払金及び未払費用	479,584
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	236,566
(1) 長期前受金	394,990
(2) 長期前受金収益化累計額()	158,424
資本合計	-3,710,272
1 資本金	8,385,295
2 剰余金	-12,095,567
(1) 資本剰余金	359
(2) 利益剰余金	-12,095,926
負債・資本合計	11,552,213
不良債務	265,301
実質資金不足額	265,301
資金不足額()	3,710,272
資本不足額(繰延収益控除後)()	3,473,706
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	857,119	680,973
資本勘定繰入	422,666	669,716
計	1,279,785	1,350,689

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	265,301	3.6
28年度	270,936	4.1
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	166.1
健全化法上の資金不足額(千円)	265,301
健全化法上の資金不足比率(%)	3.6
地財法上の資金不足額(千円)	265,301
地財法上の資金不足比率(%)	3.6

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	三沢市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,700 m ²	指定病院の状況	救臨が		
診療科数	18	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	220	81.6	80.2	82.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	81.6	80.2	82.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	15.4	15.2

設立団体の状況		
人口(人)	40,196	
決算規模(千円)	23,041,732	
標準財政規模(千円)	10,378,207	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	89.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.6
修正医業収支金額(千円)	4,680,477

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,680,925			
1 経常収益	5,615,670			
(1) 医業収益	4,765,983			
入院収益	2,730,372			
外来収益	1,706,703			
診療収入計	4,437,075			
その他医業収益	328,908			
(うち他会計負担金)	85,506			
(2) 医業外収益	849,687			
(うち国・都道府県補助金)	11,392			
(うち他会計補助・負担金)	414,277			
(うち長期前受金戻入)	371,081			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	65,255			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,017,779			
2 経常費用	6,011,477			
(1) 医業費用	5,667,069			
職員給与費	1,885,043	39.6	55.9	59.2
材料費	1,358,248	28.5	24.0	19.6
(うち薬品費)	823,261	17.3	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	534,987	11.2	11.1	9.2
減価償却費	614,869	12.9	9.2	10.4
経費	1,785,923	37.5	23.2	27.3
(うち委託料)	733,433	15.4	11.2	11.8
研究研修費	19,997			
資産減耗費	2,989			
(2) 医業外費用	344,408			
(うち支払利息)	101,088	2.1	1.7	1.8
(3) 特別損失	6,302			
損益				
経常損益	-395,807			
純損益	-336,854			
累積欠損金	5,737,998			
経常収支比率	93.4		98.0	96.1
医業収支比率	84.1		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	8.8		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	85.1		85.9	83.2

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,676,072
1 固定資産	9,856,520
(1) 有形固定資産	9,557,392
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	299,128
2 流動資産	819,552
(1) 現金及び預金	28,303
(2) 未収金及び未収収益	728,911
(3) 貸倒引当金()	28,459
(4) 貯蔵品	90,500
3 繰延資産	-
負債合計	11,164,211
1 固定負債	5,421,466
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,799,196
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	598,160
(7) リース債務	24,110
2 流動負債	1,159,399
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	199,407
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	115,765
(6) リース債務	15,211
(7) 一時借入金	470,000
(8) 未払金及び未払費用	334,990
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,583,346
(1) 長期前受金	8,711,873
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,128,527
資本合計	-488,139
1 資本金	5,152,611
2 剰余金	-5,640,750
(1) 資本剰余金	97,248
(2) 利益剰余金	-5,737,998
負債・資本合計	10,676,072
不良債務	140,440
実質資金不足額	140,440
資本不足額()	488,139
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	499,687	499,783
資本勘定繰入	210,354	210,354
計	710,041	710,137

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	140,440	2.9
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	120.4
健全化法上の資金不足額(千円)	69,420
健全化法上の資金不足比率(%)	1.4
地財法上の資金不足額(千円)	140,440
地財法上の資金不足比率(%)	2.9

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	平内町
	病院名	国保平内中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,310 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	40	90.7	82.1	84.0
療養	56	91.3	88.8	83.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	91.0	86.0	83.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	12.8	13.1

設立団体の状況		
人口(人)	11,142	
決算規模(千円)	6,978,304	
標準財政規模(千円)	4,150,957	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	79.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	73.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.8
修正医業収支金額(千円)	1,050,279

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,415,099			
1 経常収益	1,415,099			
(1) 医業収益	1,134,438			
入院収益	829,638			
外来収益	198,780			
診療収入計	1,028,418			
その他医業収益	106,020			
(うち他会計負担金)	84,159			
(2) 医業外収益	280,661			
(うち国・都道府県補助金)	325			
(うち他会計補助・負担金)	233,162			
(うち長期前受金戻入)	37,236			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,348,409			
2 経常費用	1,348,409			
(1) 医業費用	1,267,732			
職員給与費	756,509	66.7	55.9	69.4
材料費	114,092	10.1	24.0	17.1
(うち薬品費)	45,011	4.0	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,805	4.5	11.1	5.8
減価償却費	67,523	6.0	9.2	11.6
経費	325,758	28.7	23.2	31.2
(うち委託料)	136,815	12.1	11.2	12.1
研究研修費	3,751			
資産減耗費	99			
(2) 医業外費用	80,677			
(うち支払利息)	50,185	4.4	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	66,690			
純損益	66,690			
累積欠損金	1,369,426			
経常収支比率	104.9		98.0	98.0
医業収支比率	89.5		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	22.4		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	28.0		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	22.4		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	81.4		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,981,010
1 固定資産	1,742,977
(1) 有形固定資産	1,742,964
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	13
2 流動資産	238,033
(1) 現金及び預金	58,840
(2) 未収金及び未収収益	177,704
(3) 貸倒引当金()	4,136
(4) 貯蔵品	5,625
3 繰延資産	-
負債合計	1,764,244
1 固定負債	1,290,248
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,290,248
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	293,766
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	193,982
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	45,550
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	48,167
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	180,230
(1) 長期前受金	1,782,584
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,602,354
資本合計	216,766
1 資本金	941,353
2 剰余金	-724,587
(1) 資本剰余金	644,839
(2) 利益剰余金	-1,369,426
負債・資本合計	1,981,010
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	314,281	317,321
資本勘定繰入	125,271	125,271
計	439,552	442,592

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	120.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	外ヶ浜町
	病院名	外ヶ浜中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,710 m ²	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	44	85.6	84.9	86.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	85.6	84.9	86.5
平均在院日数(一般病床のみ)		27.8	24.1	27.5

設立団体の状況		
人口(人)	6,198	
決算規模(千円)	6,127,061	
標準財政規模(千円)	3,803,357	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	96.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	81.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.2
修正医業収支金額(千円)	616,560

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,109,968			
1 経常収益	1,109,950			
(1) 医業収益	664,012			
入院収益	333,082			
外来収益	243,393			
診療収入計	576,475			
その他医業収益	87,537			
(うち他会計負担金)	47,452			
(2) 医業外収益	445,938			
(うち国・都道府県補助金)	3,542			
(うち他会計補助・負担金)	248,281			
(うち長期前受金戻入)	27,493			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	18			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,088,845			
2 経常費用	1,088,845			
(1) 医業費用	842,281			
職員給与費	538,060	81.0	55.9	79.3
材料費	122,036	18.4	24.0	16.1
(うち薬品費)	73,804	11.1	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,680	5.8	11.1	5.0
減価償却費	51,803	7.8	9.2	13.7
経費	126,213	19.0	23.2	42.9
(うち委託料)	92,093	13.9	11.2	16.0
研究研修費	1,660			
資産減耗費	2,509			
(2) 医業外費用	246,564			
(うち支払利息)	5,167	0.8	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	21,105			
純損益	21,123			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.9		98.0	95.6
医業収支比率	78.8		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	26.6		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	44.5		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	26.6		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	74.8		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,373,347
1 固定資産	1,001,021
(1) 有形固定資産	1,001,021
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	372,326
(1) 現金及び預金	134,561
(2) 未収金及び未収収益	185,265
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	52,500
3 繰延資産	-
負債合計	473,187
1 固定負債	241,160
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	213,900
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	27,260
2 流動負債	107,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	48,957
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	36,232
(6) リース債務	5,875
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,307
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	124,656
(1) 長期前受金	286,123
(2) 長期前受金収益化累計額()	161,467
資本合計	900,160
1 資本金	827,325
2 剰余金	72,835
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	72,835
負債・資本合計	1,373,347
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	233,901	295,733
資本勘定繰入	21,846	49,846
計	255,747	345,579

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	大鰐町
	病院名	町立大鰐病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,118 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	40.1	40.8	45.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	40.1	40.8	45.6
平均在院日数(一般病床のみ)		24.7	23.0	23.0

設立団体の状況		
人口(人)	9,676	
決算規模(千円)	5,189,662	
標準財政規模(千円)	3,586,092	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	97.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	18.8
	将来負担比率(%)	175.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.1
修正医業収支金額(千円)	430,594

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	722,698			
1 経常収益	722,698			
(1) 医業収益	471,979			
入院収益	214,784			
外来収益	191,801			
診療収入計	406,585			
その他医業収益	65,394			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	250,719			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	239,807			
(うち長期前受金戻入)	1,948			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	811,835			
2 経常費用	811,821			
(1) 医業費用	810,447			
職員給与費	455,870	96.6	55.9	69.4
材料費	88,642	18.8	24.0	17.1
(うち薬品費)	46,743	9.9	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,899	8.9	11.1	5.8
減価償却費	43,666	9.3	9.2	11.6
経費	221,294	46.9	23.2	31.2
(うち委託料)	52,726	11.2	11.2	12.1
研究研修費	417			
資産減耗費	558			
(2) 医業外費用	1,374			
(うち支払利息)	1,374	0.3	1.7	2.1
(3) 特別損失	14			
損益				
経常損益	-89,123			
純損益	-89,137			
累積欠損金	1,333,471			
経常収支比率	89.0		98.0	98.0
医業収支比率	58.2		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	38.9		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	59.6		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	38.9		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	54.4		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	404,450
1 固定資産	233,328
(1) 有形固定資産	214,396
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	18,932
2 流動資産	171,122
(1) 現金及び預金	93,992
(2) 未収金及び未収収益	56,241
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	20,889
3 繰延資産	-
負債合計	498,713
1 固定負債	327,032
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	52,394
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	270,894
(7) リース債務	3,744
2 流動負債	163,890
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,558
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	21,295
(6) リース債務	2,808
(7) 一時借入金	100,000
(8) 未払金及び未払費用	25,229
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,791
(1) 長期前受金	11,687
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,896
資本合計	-94,263
1 資本金	1,222,515
2 剰余金	-1,316,778
(1) 資本金剰余金	16,693
(2) 利益剰余金	-1,333,471
負債・資本合計	404,450
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	94,263
資本不足額(繰延収益控除後)()	86,472
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	281,192	281,192
資本勘定繰入	10,950	10,950
計	292,142	292,142

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	282.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	板柳町
				病院名	国保板柳中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,825 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	55	61.1	69.1	58.6
療養	32	82.3	88.3	92.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	87	68.9	76.2	71.1
平均在院日数（一般病床のみ）		21.7	22.1	21.0

設立団体の状況		
人口（人）	13,935	
決算規模（千円）	6,139,642	
標準財政規模（千円）	3,950,080	
財政力指数	0.27	
経常収支比率（%）	83.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.7
	将来負担比率（%）	20.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	87.3
修正医業収支金額（千円）	785,171

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,080,922			
1 経常収益	1,035,533			
（1）医業収益	842,333			
入院収益	505,321			
外来収益	268,677			
診療収入計	773,998			
その他医業収益	68,335			
（うち他会計負担金）	57,162			
（2）医業外収益	193,200			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	114,808			
（うち長期前受金戻入）	11,029			
（うち資本費繰入収益）	45,809			
（3）特別利益	45,389			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	971,229			
2 経常費用	952,686			
（1）医業費用	899,217			
職員給与費	409,937	48.7	55.9	69.4
材料費	84,531	10.0	24.0	17.1
（うち薬品費）	27,877	3.3	12.4	10.6
（うち薬品費以外の医薬材料費）	54,649	6.5	11.1	5.8
減価償却費	76,689	9.1	9.2	11.6
経費	323,974	38.5	23.2	31.2
（うち委託料）	82,828	9.8	11.2	12.1
研究研修費	2,296			
資産減耗費	1,790			
（2）医業外費用	53,469			
（うち支払利息）	32,035	3.8	1.7	2.1
（3）特別損失	18,543			
損益				
経常損益	82,847			
純損益	109,693			
累積欠損金	259,441			
経常収支比率	108.7		98.0	98.0
医業収支比率	93.7		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	20.4		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	15.9		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	90.6		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,730,570
1 固定資産	1,352,288
（1）有形固定資産	1,351,892
（2）無形固定資産	396
（3）投資その他の資産	-
2 流動資産	378,282
（1）現金及び預金	234,664
（2）未収金及び未収収益	139,548
（3）貸倒引当金（ ）	-
（4）貯蔵品	4,070
3 繰延資産	-
負債合計	1,618,182
1 固定負債	1,303,063
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,296,174
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	6,889
2 流動負債	229,093
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	145,460
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	27,526
（6）リース債務	7,971
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	48,111
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	86,026
（1）長期前受金	2,489,675
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	2,403,649
資本合計	112,388
1 資本金	30,934
2 剰余金	81,454
（1）資本金剰余金	340,895
（2）利益剰余金	-259,441
負債・資本合計	1,730,570
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	171,970	171,970
資本勘定繰入	106,633	102,059
計	278,603	274,029

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	30.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	六戸町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	9.1	16.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	9.1	16.2
平均在院日数(一般病床のみ)		-	29.5	19.2

設立団体の状況		
人口(人)	10,423	
決算規模(千円)	5,484,551	
標準財政規模(千円)	3,588,332	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	88.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	79.3
材料費	-	-	24.0	16.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.0
減価償却費	-	-	9.2	13.7
経費	-	-	23.2	42.9
(うち委託料)	-	-	11.2	16.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		98.0	95.6
医業収支比率	-		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	-		85.9	63.7

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	おいらせ町
				病院名	国民健康保険おいらせ病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,817 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	78	69.7	67.6	72.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	78	69.7	67.6	72.8
平均在院日数(一般病床のみ)		22.5	20.3	19.6

設立団体の状況		
人口(人)	24,222	
決算規模(千円)	11,566,042	
標準財政規模(千円)	6,541,693	
財政力指数	0.45	
経常収支比率(%)	91.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	15.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.9
修正医業収支金額(千円)	766,028

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	896,419			
1 経常収益	896,398			
(1) 医業収益	797,281			
入院収益	530,853			
外来収益	205,159			
診療収入計	736,012			
その他医業収益	61,269			
(うち他会計負担金)	31,253			
(2) 医業外収益	99,117			
(うち国・都道府県補助金)	252			
(うち他会計補助・負担金)	81,189			
(うち長期前受金戻入)	9,031			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	21			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	898,131			
2 経常費用	898,131			
(1) 医業費用	871,314			
職員給与費	481,343	60.4	55.9	69.4
材料費	113,278	14.2	24.0	17.1
(うち薬品費)	53,262	6.7	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,626	6.0	11.1	5.8
減価償却費	69,262	8.7	9.2	11.6
経費	205,231	25.7	23.2	31.2
(うち委託料)	98,562	12.4	11.2	12.1
研究研修費	1,762			
資産減耗費	438			
(2) 医業外費用	26,817			
(うち支払利息)	227	-	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,733			
純損益	-1,712			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.8		98.0	98.0
医業収支比率	91.5		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	12.5		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	14.1		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	12.5		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	87.3		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,712,928
1 固定資産	750,114
(1) 有形固定資産	728,192
(2) 無形固定資産	1,672
(3) 投資その他の資産	20,250
2 流動資産	962,814
(1) 現金及び預金	852,094
(2) 未収金及び未収収益	110,301
(3) 貸倒引当金()	1,610
(4) 貯蔵品	2,029
3 繰延資産	-
負債合計	231,698
1 固定負債	48,220
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	48,220
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	104,339
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,300
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	29,055
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	46,774
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	79,139
(1) 長期前受金	261,344
(2) 長期前受金収益化累計額()	182,205
資本合計	1,481,230
1 資本金	1,468,997
2 剰余金	12,233
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	12,233
負債・資本合計	1,712,928
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	112,442	112,442
資本勘定繰入	21,540	21,540
計	133,982	133,982

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	三戸町
	病院名	国保三戸中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,616 m ²	指定病院の状況	救へ
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	103	37.5	42.0	40.4
療養	39	85.2	55.7	61.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	142	50.6	45.2	45.9
平均在院日数(一般病床のみ)		14.9	14.3	12.2

設立団体の状況		
人口(人)	10,135	
決算規模(千円)	5,769,202	
標準財政規模(千円)	3,872,496	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.8
	将来負担比率(%)	86.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,664,913			
1 経常収益	1,561,121			
(1) 医業収益	1,286,001			
入院収益	753,657			
外来収益	404,365			
診療収入計	1,158,022			
その他医業収益	127,979			
(うち他会計負担金)	74,755			
(2) 医業外収益	275,120			
(うち国・都道府県補助金)	3,430			
(うち他会計補助・負担金)	170,416			
(うち長期前受金戻入)	87,214			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	103,792			
(うち他会計繰入金)	103,770			
総費用	1,659,606			
2 経常費用	1,648,092			
(1) 医業費用	1,542,547			
職員給与費	838,159	65.2	55.9	59.8
材料費	126,888	9.9	24.0	17.7
(うち薬品費)	83,710	6.5	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,178	3.4	11.1	8.0
減価償却費	135,815	10.6	9.2	10.4
経費	433,588	33.7	23.2	31.2
(うち委託料)	145,607	11.3	11.2	12.8
研究研修費	4,269			
資産減耗費	3,828			
(2) 医業外費用	105,545			
(うち支払利息)	58,365	4.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	11,514			
経常損益	-86,971			
純損益	5,307			
累積欠損金	1,628,187			
経常収支比率	94.7		98.0	96.3
医業収支比率	83.4		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	15.7		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	19.1		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	21.0		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	79.8		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,740,431
1 固定資産	4,446,206
(1) 有形固定資産	4,361,194
(2) 無形固定資産	848
(3) 投資その他の資産	84,164
2 流動資産	294,225
(1) 現金及び預金	36,814
(2) 未収金及び未収収益	260,985
(3) 貸倒引当金()	9,605
(4) 貯蔵品	6,031
3 繰延資産	-
負債合計	3,760,008
1 固定負債	2,631,664
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,408,106
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	186,506
(7) リース債務	37,052
2 流動負債	732,459
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	211,241
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	45,158
(6) リース債務	40,570
(7) 一時借入金	370,000
(8) 未払金及び未払費用	60,191
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	395,885
(1) 長期前受金	872,312
(2) 長期前受金収益化累計額()	476,427
資本合計	980,423
1 資本金	775,559
2 剰余金	204,864
(1) 資本剰余金	1,833,051
(2) 利益剰余金	-1,628,187
負債・資本合計	4,740,431
不良債務	226,993
実質資金不足額	226,993
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.5
修正医業収支金額(千円)	1,211,246

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	245,151	348,941
資本勘定繰入	133,090	136,648
計	378,241	485,589

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	226,993	17.7
28年度	189,723	16.0
27年度	91,518	7.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	126.6
健全化法上の資金不足額(千円)	72,213
健全化法上の資金不足比率(%)	5.6
地財法上の資金不足額(千円)	226,993
地財法上の資金不足比率(%)	17.6

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	五戸町
	病院名	国保五戸総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,530 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	167	75.1	67.1	59.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	167	75.1	67.1	59.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	16.1	16.9

設立団体の状況		
人口(人)	17,433	
決算規模(千円)	9,320,065	
標準財政規模(千円)	6,144,518	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	85.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	47.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.4
修正医業収支金額(千円)	2,105,910

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,660,174			
1 経常収益	2,605,174			
(1) 医業収益	2,299,301			
入院収益	1,402,104			
外来収益	508,067			
診療収入計	1,910,171			
その他医業収益	389,130			
(うち他会計負担金)	193,391			
(2) 医業外収益	305,873			
(うち国・都道府県補助金)	2,695			
(うち他会計補助・負担金)	286,820			
(うち長期前受金戻入)	6,701			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	55,000			
(うち他会計繰入金)	55,000			
総費用	2,659,148			
2 経常費用	2,655,176			
(1) 医業費用	2,465,460			
職員給与費	1,233,134	53.6	55.9	59.8
材料費	299,613	13.0	24.0	17.7
(うち薬品費)	185,202	8.1	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	110,646	4.8	11.1	8.0
減価償却費	173,394	7.5	9.2	10.4
経費	748,862	32.6	23.2	31.2
(うち委託料)	340,354	14.8	11.2	12.8
研究研修費	4,313			
資産減耗費	6,144			
(2) 医業外費用	189,716			
(うち支払利息)	120,160	5.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	3,972			
損益				
経常損益	-50,002			
純損益	1,026			
累積欠損金	4,486,837			
経常収支比率	98.1		98.0	96.3
医業収支比率	93.3		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	18.4		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	20.9		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	20.1		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	80.0		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,633,155
1 固定資産	3,987,787
(1) 有形固定資産	3,956,115
(2) 無形固定資産	847
(3) 投資その他の資産	30,825
2 流動資産	645,368
(1) 現金及び預金	203,418
(2) 未収金及び未収収益	446,303
(3) 貸倒引当金()	14,678
(4) 貯蔵品	10,325
3 繰延資産	-
負債合計	3,677,017
1 固定負債	2,503,387
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,417,246
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	86,141
2 流動負債	1,125,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	345,546
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	79,950
(6) リース債務	59,284
(7) 一時借入金	400,000
(8) 未払金及び未払費用	226,512
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	48,578
(1) 長期前受金	181,180
(2) 長期前受金収益化累計額()	132,602
資本合計	956,138
1 資本金	5,442,475
2 剰余金	-4,486,337
(1) 資本剰余金	500
(2) 利益剰余金	-4,486,837
負債・資本合計	4,633,155
不良債務	134,138
実質資金不足額	134,138
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	480,211	535,211
資本勘定繰入	261,568	294,912
計	741,779	830,123

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	134,138	5.8
28年度	157,797	7.1
27年度	175,793	8.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	195.1
健全化法上の資金不足額(千円)	134,138
健全化法上の資金不足比率(%)	5.8
地財法上の資金不足額(千円)	134,138
地財法上の資金不足比率(%)	5.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	南部町
				病院名	国民健康保険南部町医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,909 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	26	89.1	85.8	90.7
療養	40	94.7	92.3	97.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	92.5	89.7	95.0
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	18.2	16.3

設立団体の状況		
人口(人)	18,312	
決算規模(千円)	10,105,729	
標準財政規模(千円)	6,987,644	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	84.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.5
修正医業収支金額(千円)	874,736

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,065,814			
1 経常収益	1,065,814			
(1) 医業収益	908,134			
入院収益	481,818			
外来収益	313,468			
診療収入計	795,286			
その他医業収益	112,848			
(うち他会計負担金)	33,398			
(2) 医業外収益	157,680			
(うち国・都道府県補助金)	2,236			
(うち他会計補助・負担金)	103,320			
(うち長期前受金戻入)	48,622			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,078,134			
2 経常費用	1,077,664			
(1) 医業費用	1,035,333			
職員給与費	560,458	61.7	55.9	69.4
材料費	121,525	13.4	24.0	17.1
(うち薬品費)	60,251	6.6	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	49,169	5.4	11.1	5.8
減価償却費	97,462	10.7	9.2	11.6
経費	253,310	27.9	23.2	31.2
(うち委託料)	97,521	10.7	11.2	12.1
研究研修費	1,650			
資産減耗費	928			
(2) 医業外費用	42,331			
(うち支払利息)	16,045	1.8	1.7	2.1
(3) 特別損失	470			
損益				
経常損益	-11,850			
純損益	-12,320			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.9		98.0	98.0
医業収支比率	87.7		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	12.8		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	15.1		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	12.8		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	86.2		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,973,848
1 固定資産	2,096,978
(1) 有形固定資産	1,730,727
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	366,251
2 流動資産	876,870
(1) 現金及び預金	738,475
(2) 未収金及び未収収益	135,372
(3) 貸倒引当金()	1,500
(4) 貯蔵品	4,523
3 繰延資産	-
負債合計	1,643,552
1 固定負債	1,472,302
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,472,302
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	93,321
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,643
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,365
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	31,620
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	77,929
(1) 長期前受金	286,237
(2) 長期前受金収益化累計額()	208,308
資本合計	1,330,296
1 資本金	1,093,892
2 剰余金	236,404
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	236,404
負債・資本合計	2,973,848
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	136,718	136,718
資本勘定繰入	7,751	13,151
計	144,469	149,869

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	中部上北広域事業組合
	病院名	公立七戸病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,593 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	110	70.1	65.0	64.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	70.1	65.0	64.7
平均在院日数(一般病床のみ)		19.5	19.1	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	3,095,345	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	123.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,266,717			
1 経常収益	2,266,377			
(1) 医業収益	1,798,350			
入院収益	1,078,944			
外来収益	439,201			
診療収入計	1,518,145			
その他医業収益	280,205			
(うち他会計負担金)	119,478			
(2) 医業外収益	468,027			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	381,930			
(うち長期前受金戻入)	80,951			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	340			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,259,878			
2 経常費用	2,259,878			
(1) 医業費用	2,215,478			
職員給与費	1,079,946	60.1	55.9	59.8
材料費	296,157	16.5	24.0	17.7
(うち薬品費)	112,312	6.2	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	162,279	9.0	11.1	8.0
減価償却費	155,478	8.6	9.2	10.4
経費	675,271	37.5	23.2	31.2
(うち委託料)	308,021	17.1	11.2	12.8
研究研修費	6,562			
資産減耗費	2,064			
(2) 医業外費用	44,400			
(うち支払利息)	9,114	0.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	6,499			
純損益	6,839			
累積欠損金	165,334			
経常収支比率	100.3		98.0	96.3
医業収支比率	81.2		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	22.1		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	27.9		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	22.1		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	78.1		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,747,982
1 固定資産	1,473,284
(1) 有形固定資産	1,448,084
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	25,200
2 流動資産	274,698
(1) 現金及び預金	8,472
(2) 未収金及び未収収益	240,876
(3) 貸倒引当金()	549
(4) 貯蔵品	25,899
3 繰延資産	-
負債合計	1,838,623
1 固定負債	529,031
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	522,685
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	6,346
2 流動負債	505,852
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	131,508
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	72,940
(6) リース債務	4,950
(7) 一時借入金	192,000
(8) 未払金及び未払費用	94,673
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	803,740
(1) 長期前受金	2,999,768
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,196,028
資本合計	-90,641
1 資本金	44,693
2 剰余金	-135,334
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-135,334
負債・資本合計	1,747,982
不良債務	99,646
実質資金不足額	99,646
資金不足額()	90,641
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.8
修正医業収支金額(千円)	1,678,872

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	371,408	501,408
資本勘定繰入	90,592	90,592
計	462,000	592,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	99,646	5.5
28年度	105,276	5.7
27年度	106,217	5.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.2
健全化法上の資金不足額(千円)	99,646
健全化法上の資金不足比率(%)	5.5
地財法上の資金不足額(千円)	99,646
地財法上の資金不足比率(%)	5.5

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
	病院名	むつ総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	43,338 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災
診療科数	21	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	376	84.9	88.9	90.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	54	86.3	86.5	90.0
感染症	4	-	-	-
計	434	84.3	87.8	89.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.2	19.7	18.5

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.6
修正医業収支金額(千円)	8,569,374

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,044,660			
1 経常収益	10,604,759			
(1) 医業収益	8,727,504			
入院収益	5,067,340			
外来収益	3,247,654			
診療収入計	8,314,994			
その他医業収益	412,510			
(うち他会計負担金)	158,130			
(2) 医業外収益	1,877,255			
(うち国・都道府県補助金)	387,895			
(うち他会計補助・負担金)	917,068			
(うち長期前受金戻入)	505,610			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	439,901			
(うち他会計繰入金)	165,000			
総費用	10,608,347			
2 経常費用	10,555,272			
(1) 医業費用	10,125,275			
職員給与費	4,613,203	52.9	55.9	55.2
材料費	2,332,172	26.7	24.0	25.7
(うち薬品費)	1,335,954	15.3	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	905,556	10.4	11.1	12.3
減価償却費	831,964	9.5	9.2	8.5
経費	2,293,704	26.3	23.2	19.0
(うち委託料)	771,868	8.8	11.2	9.1
研究研修費	34,961			
資産減耗費	19,271			
(2) 医業外費用	429,997			
(うち支払利息)	109,805	1.3	1.7	1.6
(3) 特別損失	53,075			
損益				
経常損益	49,487			
純損益	436,313			
累積欠損金	2,217,531			
経常収支比率	100.5		98.0	98.4
医業収支比率	86.2		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.3		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	11.2		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	90.3		85.9	88.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,776,183
1 固定資産	10,015,439
(1) 有形固定資産	9,939,032
(2) 無形固定資産	7,055
(3) 投資その他の資産	69,352
2 流動資産	5,760,744
(1) 現金及び預金	21,264
(2) 未収金及び未収収益	4,555,080
(3) 貸倒引当金()	44,430
(4) 貯蔵品	151,221
3 繰延資産	-
負債合計	16,951,200
1 固定負債	7,182,447
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,868,013
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,106,680
(7) リース債務	207,754
2 流動負債	6,389,631
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	947,347
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	294,948
(6) リース債務	34,426
(7) 一時借入金	3,849,847
(8) 未払金及び未払費用	484,115
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,379,122
(1) 長期前受金	9,348,439
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,969,317
資本合計	-1,175,017
1 資本金	342,192
2 剰余金	-1,517,209
(1) 資本金剰余金	416,130
(2) 利益剰余金	-1,933,339
負債・資本合計	15,776,183
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	1,175,017
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	869,162	1,240,198
資本勘定繰入	495,314	560,293
計	1,364,476	1,800,491

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	208,383	2.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
	病院名	国保大間病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,928 m ²	指定病院の状況	救へ
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	48	61.4	72.4	58.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	61.4	72.4	58.3
平均在院日数(一般病床のみ)		17.4	19.4	16.6

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.2
修正医業収支金額(千円)	694,606

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	961,904			
1 経常収益	934,172			
(1) 医業収益	737,777			
入院収益	286,957			
外来収益	367,495			
診療収入計	654,452			
その他医業収益	83,325			
(うち他会計負担金)	43,171			
(2) 医業外収益	196,395			
(うち国・都道府県補助金)	109			
(うち他会計補助・負担金)	161,445			
(うち長期前受金戻入)	26,852			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	27,732			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	866,878			
2 経常費用	865,502			
(1) 医業費用	845,142			
職員給与費	501,258	67.9	55.9	79.3
材料費	97,746	13.2	24.0	16.1
(うち薬品費)	43,308	5.9	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,876	6.2	11.1	5.0
減価償却費	69,835	9.5	9.2	13.7
経費	173,627	23.5	23.2	42.9
(うち委託料)	55,128	7.5	11.2	16.0
研究研修費	2,625			
資産減耗費	51			
(2) 医業外費用	20,360			
(うち支払利息)	2,833	0.4	1.7	1.5
(3) 特別損失	1,376			
損益				
経常損益	68,670			
純損益	95,026			
累積欠損金	-			
経常収支比率	107.9		98.0	95.6
医業収支比率	87.3		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	21.9		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	27.7		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	21.3		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	84.3		85.9	63.7

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,776,183
1 固定資産	10,015,439
(1) 有形固定資産	9,939,032
(2) 無形固定資産	7,055
(3) 投資その他の資産	69,352
2 流動資産	5,760,744
(1) 現金及び預金	21,264
(2) 未収金及び未収収益	4,555,080
(3) 貸倒引当金()	44,430
(4) 貯蔵品	151,221
3 繰延資産	-
負債合計	16,951,200
1 固定負債	7,182,447
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,868,013
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,106,680
(7) リース債務	207,754
2 流動負債	6,389,631
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	947,347
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	294,948
(6) リース債務	34,426
(7) 一時借入金	3,849,847
(8) 未払金及び未払費用	484,115
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,379,122
(1) 長期前受金	9,348,439
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,969,317
資本合計	-1,175,017
1 資本金	342,192
2 剰余金	-1,517,209
(1) 資本金剰余金	416,130
(2) 利益剰余金	-1,933,339
負債・資本合計	15,776,183
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,175,017
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	123,677	204,616
資本勘定繰入	56,724	9,080
計	180,401	213,696

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	208,383	2.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
				病院名	むつりハビリテーション病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	7,054 m ²	指定病院の状況			
診療科数	2	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	120	89.0	92.4	93.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	89.0	92.4	93.1
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	107,330			
1 経常収益	107,330			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	107,330			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	49,021			
(うち長期前受金戻入)	58,306			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	107,718			
2 経常費用	107,718			
(1) 医業費用	101,935			
職員給与費	-	-	55.9	59.8
材料費	-	-	24.0	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.0
減価償却費	59,480	-	9.2	10.4
経費	42,455	-	23.2	31.2
(うち委託料)	506	-	11.2	12.8
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	5,783			
(うち支払利息)	5,379	-	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-388			
純損益	-388			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.6		98.0	96.3
医業収支比率	-		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	45.7		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	45.7		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	54.1		85.9	81.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,776,183
1 固定資産	10,015,439
(1) 有形固定資産	9,939,032
(2) 無形固定資産	7,055
(3) 投資その他の資産	69,352
2 流動資産	5,760,744
(1) 現金及び預金	21,264
(2) 未収金及び未収収益	4,555,080
(3) 貸倒引当金()	44,430
(4) 貯蔵品	151,221
3 繰延資産	-
負債合計	16,951,200
1 固定負債	7,182,447
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,868,013
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,106,680
(7) リース債務	207,754
2 流動負債	6,389,631
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	947,347
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	294,948
(6) リース債務	34,426
(7) 一時借入金	3,849,847
(8) 未払金及び未払費用	484,115
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,379,122
(1) 長期前受金	9,348,439
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,969,317
資本合計	-1,175,017
1 資本金	342,192
2 剰余金	-1,517,209
(1) 資本金剰余金	416,130
(2) 利益剰余金	-1,933,339
負債・資本合計	15,776,183
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	1,175,017
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	45,910	49,021
資本勘定繰入	25,228	49,779
計	71,138	98,800

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	208,383	2.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	北部上北広域事務組合
	病院名	公立野辺地病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,378 m ²	指定病院の状況	救へ
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	120	76.1	79.9	76.1
療養	31	71.9	87.3	80.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	151	75.2	81.4	76.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	19.1	19.6

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	1,992,632	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	97.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.0
修正医業収支金額(千円)	2,093,125

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,810,308			
1 経常収益	2,808,696			
(1) 医業収益	2,309,218			
入院収益	1,322,649			
外来収益	695,144			
診療収入計	2,017,793			
その他医業収益	291,425			
(うち他会計負担金)	216,093			
(2) 医業外収益	499,478			
(うち国・都道府県補助金)	2,174			
(うち他会計補助・負担金)	193,549			
(うち長期前受金戻入)	39,700			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,612			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,861,491			
2 経常費用	2,861,198			
(1) 医業費用	2,552,873			
職員給与費	1,191,330	51.6	55.9	59.8
材料費	386,866	16.8	24.0	17.7
(うち薬品費)	177,420	7.7	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	209,123	9.1	11.1	8.0
減価償却費	132,590	5.7	9.2	10.4
経費	832,656	36.1	23.2	31.2
(うち委託料)	313,296	13.6	11.2	12.8
研究研修費	8,046			
資産減耗費	1,385			
(2) 医業外費用	308,325			
(うち支払利息)	27,060	1.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	293			
損益				
経常損益	-52,502			
純損益	-51,183			
累積欠損金	3,496,230			
経常収支比率	98.2		98.0	96.3
医業収支比率	90.5		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.6		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	17.7		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	14.6		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	83.8		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,324,161
1 固定資産	1,827,482
(1) 有形固定資産	1,786,872
(2) 無形固定資産	803
(3) 投資その他の資産	39,807
2 流動資産	496,679
(1) 現金及び預金	69,357
(2) 未収金及び未収収益	408,604
(3) 貸倒引当金()	1,533
(4) 貯蔵品	20,251
3 繰延資産	-
負債合計	2,197,225
1 固定負債	863,714
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	520,491
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	229,110
(7) リース債務	114,113
2 流動負債	693,579
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	143,158
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	91,433
(6) リース債務	47,635
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	111,353
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	639,932
(1) 長期前受金	1,920,395
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,280,463
資本合計	126,936
1 資本金	3,621,560
2 剰余金	-3,494,624
(1) 資本剰余金	1,606
(2) 利益剰余金	-3,496,230
負債・資本合計	2,324,161
不良債務	53,742
実質資金不足額	53,742
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	409,369	409,642
資本勘定繰入	162,211	165,414
計	571,580	575,056

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	53,742	2.3
28年度	14,756	0.6
27年度	160,402	7.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	151.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	53,742
地財法上の資金不足比率(%)	2.3

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	つがる西北五広域連合
	病院名	つがる総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	36,872 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	390	72.6	70.0	67.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	76.4	78.6	90.1
感染症	4	36.6	58.7	17.8
計	438	72.7	70.8	69.4
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	14.2	12.2

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	111,296	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	97.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.4
修正医業収支金額(千円)	8,881,271

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,761,692			
1 経常収益	10,761,467			
(1) 医業収益	8,981,871			
入院収益	5,683,102			
外来収益	2,975,302			
診療収入計	8,658,404			
その他医業収益	323,467			
(うち他会計負担金)	100,600			
(2) 医業外収益	1,779,596			
(うち国・都道府県補助金)	19,059			
(うち他会計補助・負担金)	1,077,544			
(うち長期前受金戻入)	606,354			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	225			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,300,273			
2 経常費用	11,283,040			
(1) 医業費用	10,907,446			
職員給与費	5,102,668	56.8	55.9	55.2
材料費	2,197,077	24.5	24.0	25.7
(うち薬品費)	1,068,518	11.9	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,128,559	12.6	11.1	12.3
減価償却費	1,341,424	14.9	9.2	8.5
経費	2,234,025	24.9	23.2	19.0
(うち委託料)	1,087,739	12.1	11.2	9.1
研究研修費	30,474			
資産減耗費	1,778			
(2) 医業外費用	375,594			
(うち支払利息)	16,748	0.2	1.7	1.6
(3) 特別損失	17,233			
損益				
経常損益	-521,573			
純損益	-538,581			
累積欠損金	3,844,428			
経常収支比率	95.4		98.0	98.4
医業収支比率	82.3		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	13.1		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	10.9		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	84.9		85.9	88.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	20,301,068
1 固定資産	16,529,261
(1) 有形固定資産	15,279,537
(2) 無形固定資産	9,129
(3) 投資その他の資産	1,240,595
2 流動資産	3,771,807
(1) 現金及び預金	1,563,403
(2) 未収金及び未収収益	2,179,773
(3) 貸倒引当金()	36,121
(4) 貯蔵品	64,578
3 繰延資産	-
負債合計	18,389,206
1 固定負債	5,096,277
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,916,676
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	179,601
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,277,053
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	490,144
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	356,483
(6) リース債務	124
(7) 一時借入金	601,948
(8) 未払金及び未払費用	807,479
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,015,876
(1) 長期前受金	16,199,640
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,183,764
資本合計	1,911,862
1 資本金	4,917,528
2 剰余金	-3,005,666
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,005,666
負債・資本合計	20,301,068
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,005,494	1,178,144
資本勘定繰入	215,930	215,930
計	1,221,424	1,394,074

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	つがる西北五広域連合
	病院名	かなぎ病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,230 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	85.8	90.6	88.3
療養	40	73.2	79.8	67.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	80.7	86.2	79.8
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	19.1	19.5

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	111,296	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	97.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.7
修正医業収支金額(千円)	1,180,494

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,580,191			
1 経常収益	1,580,191			
(1) 医業収益	1,268,124			
入院収益	820,661			
外来収益	321,143			
診療収入計	1,141,804			
その他医業収益	126,320			
(うち他会計負担金)	87,630			
(2) 医業外収益	312,067			
(うち国・都道府県補助金)	2,025			
(うち他会計補助・負担金)	258,739			
(うち長期前受金戻入)	45,643			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,638,986			
2 経常費用	1,638,986			
(1) 医業費用	1,601,376			
職員給与費	843,584	66.5	55.9	59.8
材料費	171,985	13.6	24.0	17.7
(うち薬品費)	66,889	5.3	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	89,551	7.1	11.1	8.0
減価償却費	108,387	8.5	9.2	10.4
経費	474,647	37.4	23.2	31.2
(うち委託料)	164,726	13.0	11.2	12.8
研究研修費	2,090			
資産減耗費	683			
(2) 医業外費用	37,610			
(うち支払利息)	108	-	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-58,795			
純損益	-58,795			
累積欠損金	-			
経常収支比率	96.4		98.0	96.3
医業収支比率	79.2		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	21.9		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	27.3		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	21.9		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	75.3		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	20,301,068
1 固定資産	16,529,261
(1) 有形固定資産	15,279,537
(2) 無形固定資産	9,129
(3) 投資その他の資産	1,240,595
2 流動資産	3,771,807
(1) 現金及び預金	1,563,403
(2) 未収金及び未収収益	2,179,773
(3) 貸倒引当金()	36,121
(4) 貯蔵品	64,578
3 繰延資産	-
負債合計	18,389,206
1 固定負債	5,096,277
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,916,676
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	179,601
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,277,053
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	490,144
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	356,483
(6) リース債務	124
(7) 一時借入金	601,948
(8) 未払金及び未払費用	807,479
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,015,876
(1) 長期前受金	16,199,640
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,183,764
資本合計	1,911,862
1 資本金	4,917,528
2 剰余金	-3,005,666
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,005,666
負債・資本合計	20,301,068
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	346,369	346,369
資本勘定繰入	14,696	14,696
計	361,065	361,065

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	つがる西北五広域連合
	病院名	鱒ヶ沢病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	7,616 m ²	指定病院の状況	救 へ
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	100	57.2	54.1	58.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	57.2	54.1	58.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	18.8	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	111,296	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	97.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.0
修正医業収支金額(千円)	1,631,213

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,957,393			
1 経常収益	1,957,393			
(1) 医業収益	1,666,774			
入院収益	655,926			
外来収益	949,635			
診療収入計	1,605,561			
その他医業収益	61,213			
(うち他会計負担金)	35,561			
(2) 医業外収益	290,619			
(うち国・都道府県補助金)	13,919			
(うち他会計補助・負担金)	243,397			
(うち長期前受金戻入)	30,648			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,996,959			
2 経常費用	1,996,959			
(1) 医業費用	1,918,545			
職員給与費	864,498	51.9	55.9	59.8
材料費	640,757	38.4	24.0	17.7
(うち薬品費)	541,322	32.5	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	99,435	6.0	11.1	8.0
減価償却費	72,812	4.4	9.2	10.4
経費	334,183	20.0	23.2	31.2
(うち委託料)	158,235	9.5	11.2	12.8
研究研修費	4,121			
資産減耗費	2,174			
(2) 医業外費用	78,414			
(うち支払利息)	316	-	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-39,566			
純損益	-39,566			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.0		98.0	96.3
医業収支比率	86.9		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.3		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	16.7		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	14.3		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	84.0		85.9	81.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	20,301,068
1 固定資産	16,529,261
(1) 有形固定資産	15,279,537
(2) 無形固定資産	9,129
(3) 投資その他の資産	1,240,595
2 流動資産	3,771,807
(1) 現金及び預金	1,563,403
(2) 未収金及び未収収益	2,179,773
(3) 貸倒引当金()	36,121
(4) 貯蔵品	64,578
3 繰延資産	-
負債合計	18,389,206
1 固定負債	5,096,277
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,916,676
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	179,601
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,277,053
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	490,144
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	356,483
(6) リース債務	124
(7) 一時借入金	601,948
(8) 未払金及び未払費用	807,479
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,015,876
(1) 長期前受金	16,199,640
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,183,764
資本合計	1,911,862
1 資本金	4,917,528
2 剰余金	-3,005,666
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,005,666
負債・資本合計	20,301,068
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	278,958	278,958
資本勘定繰入	17,144	17,144
計	296,102	296,102

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。